

関西日中平和友好会 2015 年新年会が盛大に開催されました

日時：2015 年 1 月 17 日（土） 場所：肥後橋北京料理「徐園」

新しい年 2015 年を向かえ、関西日中平和友好会の新年会は、昨年 11 月の首脳会談実現により日中交流再会の機運が高まる兆しがあり、また、20 年前の阪神淡路大震災を経て見事に甦った節目の 17 日に開催されました。

更に、本年は終戦 70 周年にあたり当会を設立した林弥一郎氏他の史実を基にした小説「翼よよみがえれ」（新中国空軍建設に貢献した日本兵士の物語）の著者土屋龍司氏を招き特別講演会も行われました。

また、出席者は来賓（駐大阪中国総領事館周明輝副領事、馮帆副領事始め日中協会白西紳一郎理事長、大阪府日中友好協会藤井秀幸事務局長、西日本新華僑華人連合会胡士雲会長）、法人会員、特別会員、個人会員、そして一般参加の方を含め総勢 99 名様となりました。

懇親会の前講演会で土屋龍司氏は、防衛庁時代での仕事内容や新中国空軍建設に協力した日本兵の存在を知った時の驚きやこの本で書きたかった事を語られました。70 年前、「最も憎しみあった皇軍兵士と紅軍兵士が困難を乗り越え相互理解し友人となり一致協力してプロジェクトを実現したこと」、この秘話が示す様に「日本と中国は相互理解ができる」と述べられ、盛大な拍手の下終了しました。 講演者：土屋龍司氏

懇親会では会長及び総領事館代表の挨拶、来賓紹介後、新春には笑いが付き物として桂ひろば（師匠：桂ざこば）氏による上方落語（古典：禁酒番屋）が披露され、会場内は笑いで包まれました。その後、白西理事長の乾杯の音頭で懇親会がスタートしました。

その後、バイオリン奏者梅田佳代子さんと二胡奏者木村ハルヨさんの素晴らしい演奏も加わり、和やかな雰囲気番組が進み、途中に来賓の挨拶や新年会の様子を動画発信して頂く DCNB 日本龍之昇中文台 (<http://www.dcnb.jp>) 完顔様を紹介しました。



来賓代表挨拶
周明輝副領事



二胡：木村ハルヨさん



バイオリン：梅田佳代子さん



DCNB インターネット TV 完顔女史

宴会が終わりに近づき、次回「日中友好と交流の集い」（日中伝統美食の饗宴）開催日程と小説「翼よよみがえれ」の販売をお知らせした所、多くの方が本を買って頂きました。感謝申し上げます。

最後に当会清瀬副会長から出席者への感謝と閉会の言葉を告げ、無事滞りなく終わることができました。講演者土屋様始め出席して頂いた来賓の方々、会員の方々、一般参加して頂いた方々、出演者の方々、会場を提供し色々と御配慮頂いた徐園様に御礼申し上げます。

（事務局 2015 年 1 月）